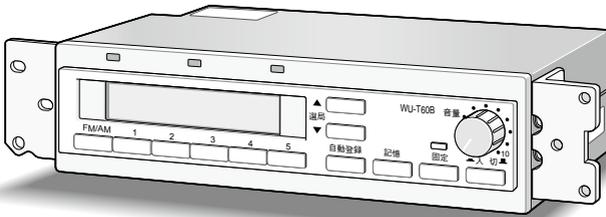


取扱説明書

工事説明付き

ラジオチューナーユニット

品番 WU-T60B



保証書別添付

このたびは、ラジオチューナーユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（4～5ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

- 本機は、下記商品専用の組み込み式ラジオチューナーユニットです。(2013年3月現在)
 - ・壁掛形非常用放送設備 (WK-EK110,WK-EK115,WK-EK120)
 - ・ミキサーユニット (WU-M60A)
 - ・音声調整卓 (WL-SA111,WL-SA112,WL-SA113,WL-SA122,WL-SA133)
- 放送局メモリー登録機能により、FM/AMの各バンドに5局ずつ合計10局の放送局をあらかじめ登録し、ワンタッチで選局することができます。
- 自動登録機能により、自動的に放送局を登録することができます。
- 受信感度表示モードにより、受信している放送局の受信感度が表示できます。(受信感度表示モードの立ち上げが必要です。)

付属品をご確認ください

取扱説明書 (本書)..... 1冊 保証書..... 1式

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本製品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客さまの故意や誤使用、不注意による損害、または本製品や本製品に接続された機器の損害等
- ③お客さまによる本製品の分解・修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかに関わらず発生した一切の故障または不具合
- ④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、本製品が使用できないまたはできないことによる不便または損害
- ⑤第三者の機器から発せられる電波により、本商品が使用できないまたは使用できないことによる不便・損害・被害

もくじ

はじめに	商品概要.....	2
	付属品をご確認ください.....	2
	免責について.....	2
	安全上のご注意.....	4
	各部の名前とはたらき.....	6

操作	操作のしかた.....	7
	放送局を固定する.....	8
	放送局をメモリー登録する.....	8
	メモリーを呼び出す.....	9

設置	設置上のお願い.....	10
	設置について.....	11
	アンテナの接続・設置について.....	12

その他	故障かな!?.....	16
	仕様.....	17
	保証とアフターサービス.....	18

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

分解しない、改造しない



分解禁止

火災や感電の原因となります。

異常があるときは、 すぐ使用をやめる



煙が出る、においがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- 直ちに販売店に連絡してください。

警告

取り付けねじは、しっかりとめる



感電・故障の原因となります。

取り付けは、取り付ける機器側の電源を切ってから行う



感電・故障の原因となります。

注意

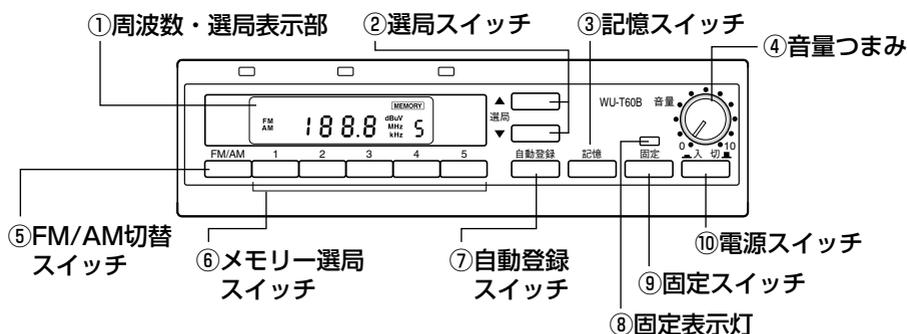
工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

各部の名前とはたらき



①周波数・選局表示部

バンド (FM/AM)、周波数、メモリー番号、受信感度を表示します。

②選局スイッチ【選局▲▼】

手動で受信周波数を合わせるときに押します。▲を押すと周波数が高くなり、▼を押すと低くなります。また▲(▼)の長押しにより、自動で受信した放送局の周波数で止まります。

([P.7](#))

③記憶スイッチ【記憶】

放送局をメモリー選局スイッチに登録するときを押します。受信感度表示モードでは、受信周波数と受信感度の表示を切り替えます。

([P.9](#)、[P.15](#))

④音量つまみ【音量】

音量を調節します。

0 (消音) → 10 (最大)

⑤FM/AM切替スイッチ【FM/AM】

FM放送とAM放送を切り替えます。

([P.7](#))

⑥メモリー選局スイッチ

[1、2、3、4、5]

あらかじめ放送局の周波数を1～5のスイッチに登録し、その放送局を呼び出します。([P.9](#)ページ)

⑦自動登録スイッチ【自動登録】

自動でメモリー選局スイッチに放送局を登録します。スイッチを長押しすると受信状態の良い5つの放送局を自動選局し、メモリー選局スイッチ1～5に周波数の低い放送局から順に登録します。([P.8](#)ページ)

⑧固定表示灯

放送局が固定状態のとき、点灯します。([P.8](#)ページ)

⑨固定スイッチ【固定】

このスイッチを押すと、受信している局に固定されます。

もう一度押すと解除されます。

([P.8](#)ページ)

⑩電源スイッチ【入/切】

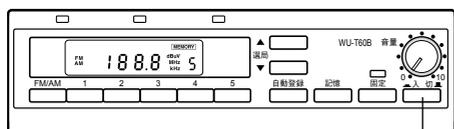
本機の電源を入/切します。

操作のしかた

STEP1

電源を入れます。

- 電源スイッチを押して電源を入れます。

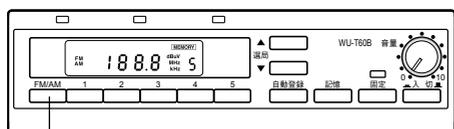


電源スイッチ

STEP2

バンド (FM/AM) を選びます。

- FM/AM切替スイッチを押してバンド (FM/AM) を選びます。押すたびにFM/AMが切り替わります。



FM/AM切替スイッチ

STEP3

放送局を選びます。手動で選局するか、自動で選局するかどちらかを行います。

●手動で選局する

選局スイッチ (▲▼) を押して、放送局を選びます。スイッチを押すたびに周波数が以下の周波数ずつ上下します。

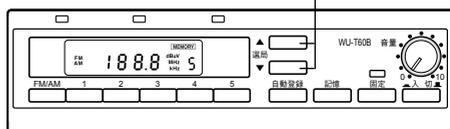
FM : 0.1 MHz

AM : 9 kHz

●自動で選局する

選局スイッチ▲ (▼) を長押しします。スイッチを押すたびに高い (低い) 周波数方向へ選局を開始し、受信した周波数の放送局で自動的に止まります。

選局スイッチ

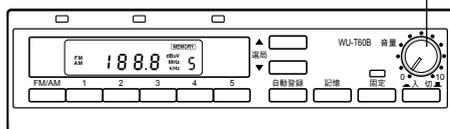


STEP4

音量を調節します。

- 音量つまみを回して音量を調節します。

音量つまみ

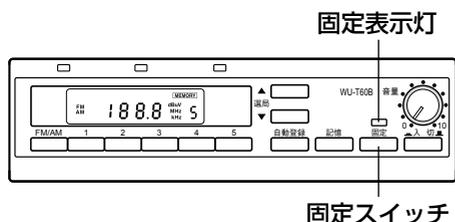


放送局を固定する

固定スイッチを押すと、受信した放送局を固定できます。

STEP1

固定したい放送局を受信し、固定スイッチを押します。



→固定表示灯が点灯し、受信中の放送局が固定されます。

放送局の固定を解除するには、もう一度固定スイッチを押します。

メモ

- 固定スイッチを押した状態では以下のスイッチ操作はできません。
 - ・メモリー選局スイッチ
 - ・自動登録スイッチ
 - ・選局スイッチ
 - ・記憶スイッチ
 - ・FM/AM切替スイッチ

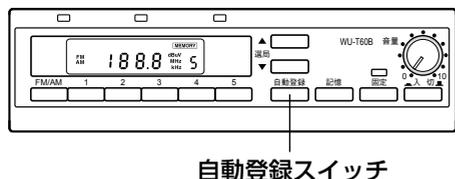
放送局をメモリー登録する

FM5局、AM5局をメモリー登録できます。

自動で登録する場合

STEP1

自動登録スイッチを長押しします。



受信している (FMまたはAM) 放送を、受信状態の良好な上位5局の放送局を選局して、受信周波数が低い放送局から順にメモリー選局スイッチに自動で登録します。

メモ

- 自動登録を行うとメモリー選局スイッチにすでに登録されている放送局は、自動登録で検出した新しい放送局に上書きされます。
- 自動登録は、受信感度が低い放送局は登録されない場合があります。
- 受信できる放送局が5局以下の場合、メモリー選局スイッチは未登録となります。

手動で登録する場合

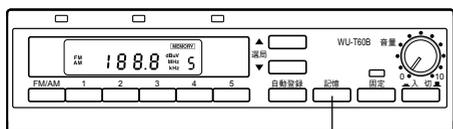
STEP1

放送局を選択します。

- 7ページ「操作のしかた」に従って、メモリー登録したい放送局を選択します。

STEP2

記憶スイッチを押します。

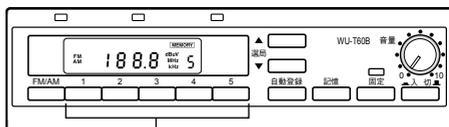


記憶スイッチ

- 周波数・選局表示部のMEMORYが点灯します。

STEP3

登録したいメモリー選局スイッチを押します。



メモリー選局スイッチ

→選択したメモリー選局スイッチにSTEP1で選択した放送局がメモリー登録されます。

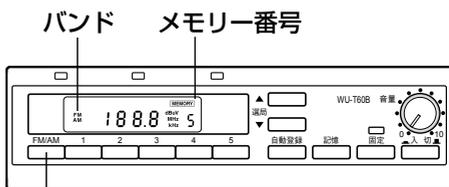
メモ

- すでに登録されている選局スイッチに新しい放送局を登録すると、登録されていた放送局は上書きされ、新しく登録する放送局がメモリー登録されます。

メモリーを呼び出す

メモリー選局スイッチを押すと、登録されている放送局を呼び出します。バンド（FM/AM）を切り替えたいときはFM/AM切替スイッチを押します。

また、バンド（FM/AM）は周波数・選局表示部に表示されます。



FM/AM切替スイッチ

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください

工事は必ず販売店に依頼してください

工事を行う前に、「安全上のご注意」をよく読んでその指示に従ってください。接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。

必ず電源を切ってから行ってください

工事を行う前に、本機を設置する機器の電源を「切」にし、電源を遮断した状態で行ってください。電源が入った状態で行うと、感電または機器を破損する原因となります。

専用機器以外に使用しない

本機は、下記の商品専用のラジオチューナーユニットです。(2013年3月現在)

- 壁掛形非常用放送設備 (WK-EK110, WK-EK115, WK-EK120)
- ミキサーユニット (WU-M60A)
- 音声調整卓 (WL-SA111, WL-SA112, WL-SA113, WL-SA122, WL-SA133)

他の機器または、ユニット単独で使用しないでください。

静電気について

静電気による破損を防止するために、作業を始める前に金属部に触れて、人体に帯電している静電気を放電してください。

取付ねじはしっかりとしめる

本機は取付ねじでしっかりと固定してください。

ねじ締め付けトルク：呼び径3 mm：0.8 N・m {8 kgf・cm}
呼び径4 mm：1.0 N・m {9.8 kgf・cm}

落としたり、強い衝撃を与えない

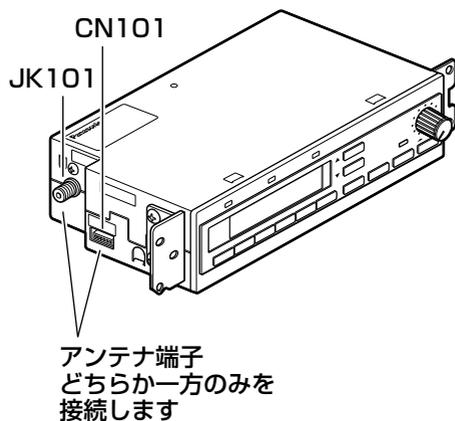
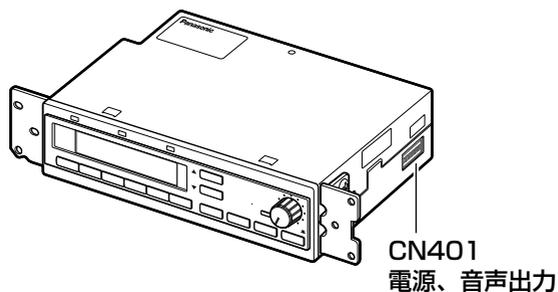
落としたり、強い衝撃を与えると破損することがあります。

異常が発生した場合は

本機および取り付ける機器側の電源を切り、販売店にご連絡ください。

設置について

本機を設置する機器に内蔵されているケーブルを接続します。接続のしかたは、本機を設置する機器の取扱説明書を参照してください。

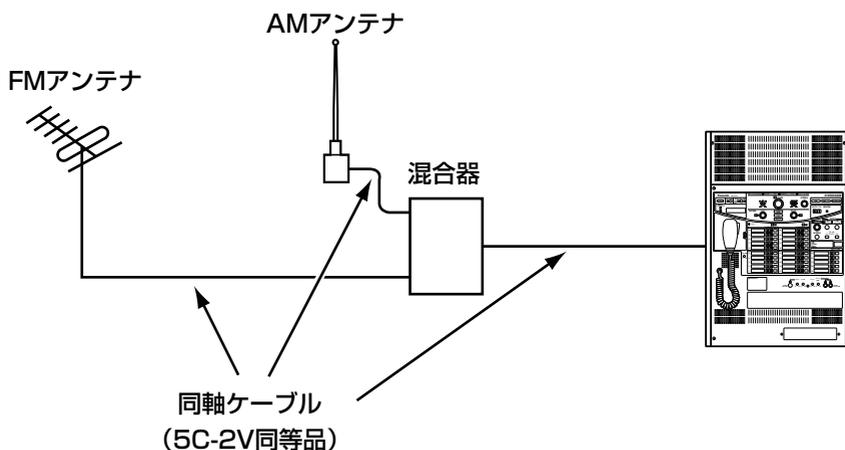


アンテナの接続・設置について

アンテナの接続は、本機を設置する機器の取扱説明書に従い、同軸ケーブルで接続してください。

アンテナ設置の際には、十分なノイズ対策を行ってください。また、AMアンテナの設置については、13ページをお読みのうえ行ってください。

接続例



• イラストはWK-EK120の例です

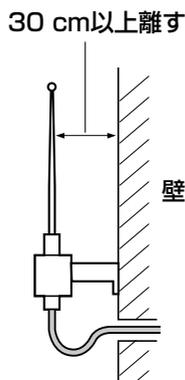
重要

- FM/AMアンテナと混合器、および混合器と本機を設置する機器との接続は、必ず同軸ケーブル（5C-2V同等品）を使用してください。
- アンテナの設置工事は必ず販売店、または専門業者が行ってください。

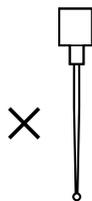
AMアンテナの設置場所について

良好な受信をするために、AMアンテナを設置するときは以下の点に注意してください。

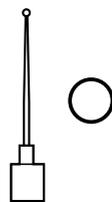
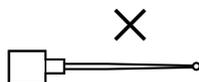
- 電波を遮へいする物（コンクリート壁など）からアンテナを30 cm以上離してください。



- 必ず見通しの良い場所にアンテナを設置してください。
- アンテナのエレメント部は、必ず上に向けて垂直に設置してください。



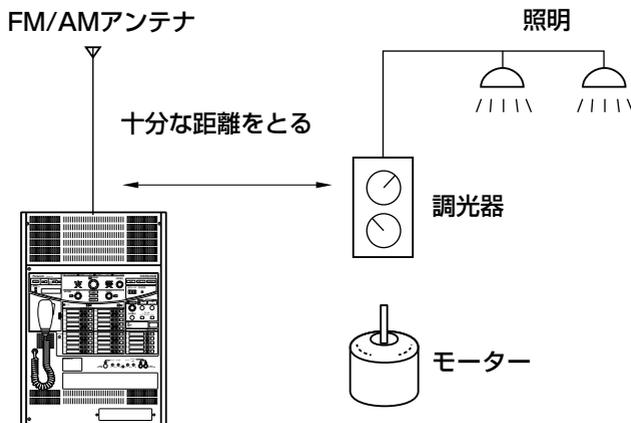
下に向けたり、
横に向けて設置しない



上に向けて
垂直に設置する

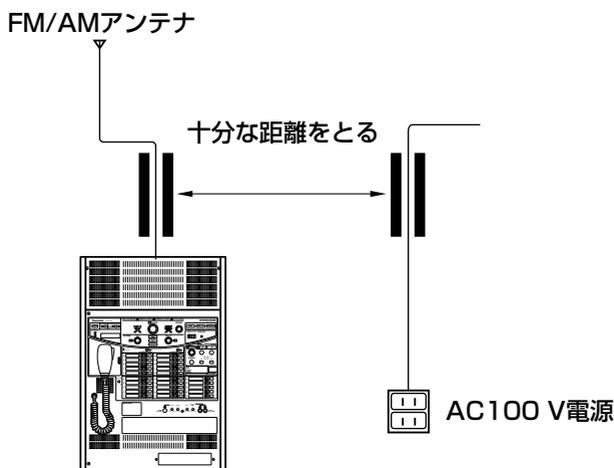
ノイズ対策について

- ノイズ源（照明・モーター・調光器など）を避け、十分な距離をとって同軸ケーブルを配線してください。



・イラストはWK-EK120の例です

- 同軸ケーブルは、AC100 V電源ケーブルと同一配管しないでください。また、十分な距離をとって配管してください。



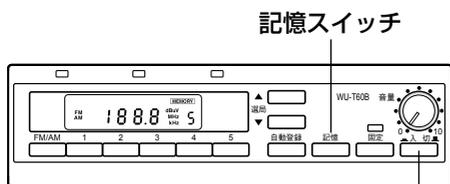
・イラストはWK-EK120の例です

受信感度表示モードについて

受信している放送局の受信感度を表示するモードです。アンテナ調整時などでご使用ください。

STEP1

本機の電源が切れている状態で、記憶スイッチを押しながら、電源スイッチを押します。



電源スイッチ

周波数・選局表示部に「RX LEVEL」の表示が点滅し、受信周波数が表示されます。



STEP2

記憶スイッチを押します。

「RX LEVEL」の表示が点灯し、受信感度が表示されます。

記憶スイッチを押すたびに、受信周波数と受信感度が交互に表示されます。



STEP3

ほかの周波数を確認する場合は、受信周波数表示状態で、▲または▼を押して受信周波数を合わせます。

バンド（FM/AM）を切り替えたいときは、FM/AM切替スイッチを押します。

STEP4

受信感度表示モードを解除する場合は、電源スイッチを一度「切」にして、再度「入」にします。

メモ

- 受信感度の数値は目安です。数値が大きいほど電波が強いこととなります。
- 受信周波数を変更できるのは、受信周波数表示状態のみです。受信感度表示中に受信周波数を変更することはできません。
- 受信感度表示モードでは自動登録機能等が動作しないため、使用後は必ず電源を入れ直してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で現象を確かめてください。

これらの対策をしても直らないときやわからないとき、この表以外の現象が起きたときまたは工事に関係する内容のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

現象	原因・対策	参照ページ
ラジオが受信できない	●本機の電源スイッチが「切」になっていませんか？ 電源スイッチを「入」にしてください。	7
	●手動選局の場合、正しい周波数を選局していますか？ 選局スイッチで正しい周波数を設定してください。	7
	●メモリー選局スイッチに正しく放送局が登録されていますか？ 放送局をメモリー登録してください。	8~9

仕様

電源	DC24 V
消費電流	45 mA (本機を設置する機器より供給)
固定出力	-12 dBV 不平衡
可変出力	-12 dBV ~ -∞ dBV 不平衡
アンテナ入力	75 Ω 不平衡 F型コネクター (FM/AM共用) 75 Ω 不平衡 4ピンコネクター
使用温度範囲	0 °C ~ +40 °C
寸法	幅200 mm 高さ44 mm 奥行き94 mm
質量	約450 g
仕上げ	ABS樹脂 OAアイボリー色 (マンセル5.5Y7.5/0.3近似色)

<FM>

受信周波数	76.0 MHz ~ 90.0 MHz (0.1 MHz間隔)
実用感度	15 dBuV以下
選択度	65 dB以上

<AM>

受信周波数	531 kHz ~ 1 629 kHz (9 kHz間隔)
実用感度	34 dBuV以下
選択度	28 dB以上

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(16ページ)でご確認のあと、直らないときは、本機、および本機を設置する機器の電源スイッチを切ってから、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名 ラジオチューナーユニット

●品 番 WU-T60B

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料

診断・修理・調整・点検などの費用

※補修用性能部品の保有期間

7年

部品代

部品および補助材料代

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

出張料

技術者を派遣する費用

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があります、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。
- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気を感ずる。
- 電源を入れても、音が出てこない。
- その他の異常・故障がある。

直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

システムお客様相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** バナハ ヨイフ 受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)
※携帯電話・PHSからご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは

https://biz.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号